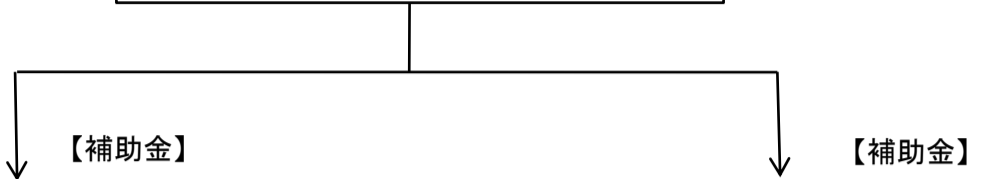


行政事業レビューシート (厚生労働省)

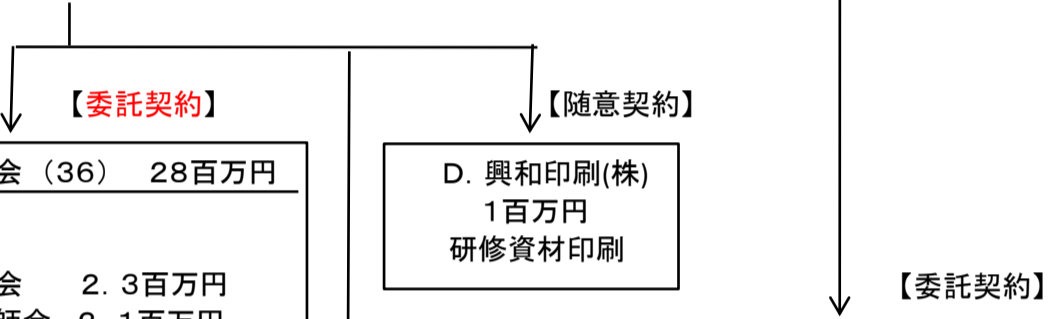
予算事業名	薬剤師研修事業	事業開始年度	平成9年度	作成責任者		
担当部局庁	医薬食品局	担当課室	総務課	課長 中垣 英明		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	・「がん医療水準均てん化の推進に関する検討会」報告書(平成17年4月) ・平成21年5月21日厚生労働省発医政第0521001号「医療関係者養成確保対策費等補助金、医療関係者研修費等補助金及び臨床研修費等補助金の国庫補助について」 ・平成18年6月6日薬食発第0606003号「専門薬剤師研修事業の実施について」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医療技術の高度化・専門分化の進展に対応できる知識及び技能を有する薬剤師の養成					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1. 薬学教育6年制導入にあたり、4年制卒業薬剤師の資質向上のため、薬局、病院において実務研修を実施 2. 薬学教育6年制導入にあたり、新たに長期実務実習が開始されるため、受入施設において実習生の指導にあたる薬剤師を養成 3. がん薬物療法などの専門分野における知識・技能を有する薬剤師の養成(平成18年度より薬学教育6年制へ移行)					
実施状況	1. 薬局、病院における実務研修 受講者数2,893名((財)日本薬剤師研修センターで実施) 2. 受入施設において実習生の指導にあたる薬剤師養成用研修 受講者数64,308名((財)日本薬剤師研修センターで実施) 3. 専門分野における知識・技能を有する薬剤師用研修 受講者数296名((社)日本病院薬剤師会で実施)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	259	260	160	92	0
	執行額	180	184	160		
	執行率	69.5%	70.8%	100.0%		
	総事業費(執行ベース)	180	184	160		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	薬学教育6年制の新カリキュラムである病院や薬局における実務研修において、実習生を指導するための指導薬剤師が当該研修により十分確保することが出来た。				
	見直しの余地	薬学教育6年制の導入に向けた上記1及び2の研修事業は21年度限りでその役割を終えたために廃止。また、上記3の専門分野研修においては、これまで国が実施してきたことで、研修対象である薬剤師の間でこのような研修があることが十分に認知されたことから、国から補助金を出さずとも、民間でも事業として実施することが十分可能となったため、国が補助する必要性が低いと考えられることから22年度限りで廃止する。				
予算・監視・所見率	廃止	がん薬物療法などの専門分野における養成研修は民間等での実施を検討の上、廃止すべきである。なお、薬学教育6年制の導入に向けた研修事業は、目的を達成したため、21年度限りで廃止している。				
補記						

厚生労働省  
160百万円  
医療技術の高度化・専門分化の進展に対応  
できる知識及び技能を有する薬剤師の養成



A. (財)日本薬剤師研修センター  
45百万円  
①4年制卒薬剤師の資質向上のための、  
薬局、病院における実務研修事業  
②薬学6年制のカリキュラムである長期  
実務実習について、その指導にあたる  
薬剤師を養成するための研修事業

E. (社)日本病院薬剤師会  
115百万円  
がん薬物療法などの専門分野におけ  
る知識・技能を有する薬剤師を要請す  
るための研修事業



B. 都道府県薬剤師会 (36) 28百万円  
(内訳) 上位10者  
東京都薬剤師会 2.3百万円  
神奈川県薬剤師会 2.1百万円  
兵庫県薬剤師会 2.1百万円  
大阪府薬剤師会 1.9百万円  
千葉県薬剤師会 1.8百万円  
埼玉県薬剤師会 1.6百万円  
北海道薬剤師会 1.2百万円  
石川県薬剤師会 1.1百万円  
広島県薬剤師会 1.1百万円  
福岡県薬剤師会 1.1百万円

D. 興和印刷(株)  
1百万円  
研修資材印刷

C. (株)愛光  
4百万円  
OA機器等借

F. 研修受入施設(7) 19.7百万円  
(内訳)  
京都大学医学部  
附属病院 9.3百万円  
岡山大学病院 4.9百万円  
京都桂病院 2.7百万円  
北海道がんセンター 1.5百万円  
愛知県がんセンター  
中央病院 0.9百万円  
静岡県立総合病院 0.4百万円  
聖路加国際病院 0.0百万円

資金の流れ  
(資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する)  
(単位:百万円)

A.(財)日本薬剤師研修センター			E.(社)日本病院薬剤師会		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託	都道府県薬剤師会	28	諸謝金	研修講師謝金	52
人件費	事務補助員雇い上げ	6	委託	研修受入施設	20
賃借料	(株)東光 OA機器等借料	4	人件費	賃金職員雇い上げ(自社)	16
印刷製本費	興和印刷(株) 研修資材等印刷	1	旅費	研修先への職員旅費	2
その他	会場借料、通信運搬費 他	2	その他	印刷製本費、謝金振込手数料等	2
計		41	計		92
B.東京都薬剤師会			F.京都大学医学部付属病院		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
謝金	講師謝金	2	人件費	賃金職員雇い上げ	9
計		2	計		9
C.(株)愛光			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
賃借料	OA機器等借料	4			
計		4	計		0
D.興和印刷(株)			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	研修資材等印刷	1			
計		1	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)